

議会だより

発行
東成瀬村議会
編集
議会広報編集委員会
印刷
株増田印刷所

〒019-08 秋田県雄勝郡東成瀬村田子内字仙人下30-1 ☎0182 (47) 2332

新議会スタート

議長・高橋東美氏 副議長・古谷正久氏

4月30日臨時会で選出



任期満了による村議会議員一般選挙後の臨時議会（初議会）が4月30日に開かれ、正副議長などの新しい議会人事構成が決まりました。

議長には、高橋東美議員（議員歴5期目）が、副議長には、古谷正久議員（議員歴3期目）が、それぞれ選出されました。

また、湯沢雄勝広域市町村圏組合議会議員には、柳邦夫議員が選出されました。

村議会から選任することになっている村監査委員には、佐々木朋文議員が選任されました。

この日は、村税、国保税条例の一部を改正する条例及び平成2年度一般会計予算の補正に関する専決処分報告と、平成3年度一般会計補正予算案についても審議し、いずれも原案どおり決定して閉会しました。

議長

高橋 東美

去る四月二十一日に執行され
ました一般選挙後、初の村議会
におきまして議員の皆様方の御
推挙により、議長に就く
ことになりました。このことは
誠に身に余る光栄でありまして
衷心より感謝申し上げますと共に、この重責を痛感している次第であります。

私はもとより浅学非才であり

就任にあたって

副議長

古谷 正久

村の新総合発展計画が三月議
会で承認決定された。

この中の高令者福祉の充実と
福祉施設の増設、結婚問題と雇
用、住宅を含めた若い人達の住
みたくなる村づくり、教育及び
医療のより以上の充実、農林業
を始め地域の特性のある産業振
興は、他の事業との調整をとり
ながら優先的に計画年次より早



その器でないことは良く承知し
ているところですが、ここに皆
様の御推挙を受けたからには、
一身を挺してその御厚意にお報
いする覚悟であります。
なお、議会運営につきまして



めて実施するよう要望し、協力
してゆきたい。
国道三九七号線の通年通行は
経済圏の広がり、観光の立地的
条件などに大きくプラスするも
のと思い、早期実現に諸団体と

は、不偏不党、公正無私の立場

を堅持しまして、本村の発展と
村民福祉の推進に誠心誠意努力
する考えでございますので、今
後共よろしく御指導御鞭撻を賜
わりますよう、ひとえにお願い
申し上げます。就任のごあいさ
つとさせていただきます。

- ①年 令 六十四歳
- ②住 所 椿川字堤
- ③職 業 団体役員
- ④党 派 無所属
- ⑤議員 歴 五期目
- ⑥所属委員会 産業建設常任委員会

- 協力し議会としてできる最大限
の努力をしたい。
- 須川・大森山麓のリゾート開
発が第三セクターによってスタ
ートした。村の活性化に期待は
大きい。環境保全には厳しい
目を、事業には理解の目を注ぎ
たい。
- ①年 令 六十七歳
- ②住 所 田子内字上野
- ③職 業 農業
- ④党 派 無所属
- ⑤議員 歴 三期目
- ⑥所属委員会 総務教育民生常任委員会

臨時会(初議会)

平成三年四月三十日に第二回村議会臨時会(一般選
挙後最初の議会)が開かれ、次の案件を審議しました。
議会選出の監査委員の選任を含むすべての案件を原
案どおり可決または承認しました。

○村税条例の一部を改正する条
例の専決処分の承認を求めら
るることについて
住民税の税率適用区分の見直
しと基礎控除、配偶者控除、扶
養控除、配偶者特別控除の額を
それぞれ一万円引き上げて、税
の軽減を図るといふものです。
固定資産税の土地等にかかる
免税点の引き上げと土地の税負
担調整率の細分化を図るとい
ふものです。

○国民健康保険税の一部を改正
する条例の専決処分の承認を求
めることについて
国民健康保険税の課税最高限
度額を四百二十万円から四百四
十万円に引き上げることと、減
額規定を二十一万五千円から、
二十二万円に緩和するといふも
のです。

○平成二年度村一般会計予算の
補正予算の専決処分の承認を求
めることについて
平成二年度村一般会計予算で
普通交付税に関連した減債基金
の増額に伴う予算の補正です。

○平成三年度村一般会計予算の
補正予算案について
須川大森山開発に伴う第三セ
クター出資金に五千五百万円を
予算化する、温泉湯脈探索委託
料の追加、農業指導センター補
助金の追加などに関連した予算
の補正でした。

監査委員の選任について

議会議員のうちから選任され
ていた監査委員が任期満了とな
ったため、新たに佐々木朋文議
員を選任することについて同意
を求めるものでした。

議員プロフィール

4月30日にスタートした村議会の新議員14名のプロフィール・抱負などを紹介します。

- ①職業(年齢) 農業(66)
- ②住 所 椿川字中村
- ③党派・議員歴 無所属・七期目



佐々木 勇 治

④所属委員会 産業建設常任委員会

二期目として、今までの議会活動の経験を踏まえ初心に基づき頑張っていきたいと思っております。農業の分野で、とりわけ畜産と畑作の進展が重要な課題と位置づけて努力したいと考えます。また、生活関連の整備事業が今後の村の環境と観光面からも大事であり、皆様の意見を聞きながら議会人として努力する所存ですので、ご指導をお願いいたします。

- ①職業(年齢) 農業(40)
- ②住 所 岩井川字東村
- ③党派・議員歴 無所属・二期目
- ④所属委員会



佐藤 正次郎

④所属委員会 産業建設常任委員会

私は農林業と村の発展を図り又、立ち遅れております道路網の整備促進に努力をいたし、三九七号線の通年運行を進めたく、念願をしている次第です。又、須川大森山麓開発を推進し村の活性化につとめたく、何卒よろしく御協力をお願いします。

①職業(年齢) 商業(62)

②住 所 田子内字田子内

③党派・議員歴 日本共産党・五期目

④所属委員会 産業建設常任委員会

民主主義国における自治体行政を考える場合その基準として日本国憲法が、国民主権主義、平和主義、人権尊重主義、議会制民主主義、地方自治の保障等の諸原則を基本内容としているところでしょう。

すべて行政は、これら諸原則を確保又は強化拡充する方向が要求される。

そここそ政治革新の展望があるものと思う。



後藤 作

①職業(年齢) 農業(60)

②住 所 田子内字若宮

③党派・議員歴 無所属・四期目

④所属委員会 総務教育民生常任委員会

村の命運を左右する大規模開発と併せて住民の生活と密着した村政でありたい。そのために



柳 邦 夫

①職業(年齢) 農業(62)

②住 所 田子内字香沢

③党派・議員歴 無所属・二期目

④所属委員会 総務教育民生常任委員会

「活力ある村づくり」を最大の推進目標に、再び活動の場を与えていただきありがとうございます。

皆様方のご意見を第一に村勢発展に務めたいので、ご協力をよろしくお願いいたします。



佐々木 朋 文

①職業(年齢) 農業(59)

②住 所 岩井川字城下

③党派・議員歴 無所属・三期目

④所属委員会 産業建設常任委員会

今村では、秋田栗駒リゾート株式会社を創立し、観光開発に一層の力を入れている。

村の基幹である農業の振興、地場産業の育成等にも力を入れ農林商工の活性化をはかり、若者の定住する村づくりをし、住民の知恵と色々な御意見を賜りながら、村勢発展に誠意務めた



谷 藤 東太郎

も、村民の身近な悩み、要望を優先して解決していくよう努力していきたい。また若者が定着できる村作りのため、雇用の場を含めた環境づくりに全力を尽くしたい。若者の住まない村では高齢者の幸せもありえないのだから、初心にかえってがんばります。

東成瀬村議会だより



佐藤岩雄

- ①職業(年齢) 農業(59)
- ②住 所 田子内字塞の神
- ③党派・議員歴 無所属・四期目
- ④所属委員会 産業建設常任委員会

地域の実情に即した農林業の振興と商工業の活性化、観光開発、遅れている集落内道路の改良拡幅、二十一世紀へ向かって人間性豊かな教育の充実、高齢化時代へ向かっての福祉の充実。私はこれら五つの問題を最重要課題として取り上げ、村民の英知を結集し村行政の発展に努力して参りたいと存じます。



鈴木圭作

- ①職業(年齢) 縫製業(63)
- ②住 所 椿川字堤
- ③党派・議員歴 無所属・五期目
- ④所属委員会 総務教育民生常任委員会

総務教育民生常任委員会

若者流出に伴う高齢化の急激な進行、地場産業の不振、嫁不足による人口の自然減少等、村を取り巻く環境は非常に厳しい。これらの課題への対応と、二十一世紀を目指す「活力ある住みよい村づくり」に精一杯努力する覚悟です。

今後皆様の一層の御支援と御指示をお願い申し上げます。



高橋清

- ①職業(年齢) 農業(68)
- ②住 所 田子内字田子内
- ③党派・議員歴 無所属・三期目
- ④所属委員会 産業建設常任委員会

私は産業建設常任委員会に所属となりました。

念願であった滝ノ沢・田子内バイパスの早期完成へ向け率先して取り組んでいきます。

また、厳しい村の農業を中心に少しでもゆとりのある明るい村づくりに努力して参りたいと思いますのでよろしくお願いたします。



伊藤誠也

- ①職業(年齢) 商業(64)
- ②住 所 岩井川字村中
- ③党派・議員歴 無所属・十期目
- ④所属委員会 総務教育民生常任委員会

「政治に携わる者も哲学を持ち行動を」と言われます。

先般、昭和六十三年度の市町村所得が発表され「一人当たり水準の最高最低間の開きは二・七倍もある。地域格差の解消が課題だ」とあった。水は高所から低所へ、人は生活水準の低い方から高い方へ流動する。そうしたことを常に考えて努力したい。



高橋新作

- ①職業(年齢) 農業(58)
- ②住 所 岩井川字入道
- ③党派・議員歴 無所属・四期目
- ④所属委員会 総務教育民生常任委員会

総務教育民生常任委員会 村の過疎化は、道路・地場産業等が良くなければ解消はされない。

従ってこれらに重点をおいた施策と農業・福祉及び教育の向上、そして若者が住みたくなる村づくりをめざして全力を傾注してまいります。

村民の皆様と共に一体となって頑張る覚悟でございますのでよろしくお願いたします。



高橋檜雄

- ①職業(年齢) 農業(54)
- ②住 所 椿川字天江
- ③党派・議員歴 無所属・二期目
- ④所属委員会 総務教育民生常任委員会

この四年間学んだことを基に村の活性化のため頑張ります。

一、村の新総合発展計画の実現に努力します。

二、自然を守り緑豊かな公害のない村が続くよう努力します。

三、地域に合った農業、自然を生かした産業による活性化、観光面での環境の整備を図ります。

常任委員会などの構成

●総務教育民生常任委員会	委員長 鈴木圭作	副委員長 高橋檜雄	委員 古谷正久	委員 佐々木朋文	委員 柳邦夫	委員 伊藤誠也	委員 高橋新作
●産業建設常任委員会	委員長 佐々木勇治	副委員長 高橋清	委員 佐藤正次郎	委員 後藤東太郎	委員 谷藤東太郎	委員 佐藤岩雄	委員 高橋東美
●議会運営委員会	委員長 高橋東美	副委員長 古谷正久	委員 谷藤東太郎	委員 佐藤岩雄	委員 鈴木圭作	委員 高橋新作	●議会広報編集委員会
委員長 佐藤正次郎	副委員長 後藤邦夫	委員 柳邦夫	委員 高橋檜雄	委員 古谷正久			